

戦

評

大会名

かんぽ生命ドリームカップ
第39回 全日本バレーボール小学生福岡県大会

男子・決勝

期日： 2019年 6月 30日

会場： 田川市総合体育館

主審： 待鳥 昌光

副審： 山口 裕季

記録： 山田 将司

補助員： 幸袋 男子

韃子 ジニア	2	$\begin{pmatrix} 10 & - & 2/ \\ 2/ & - & 1/ \\ 15 & - & 7 \end{pmatrix}$	柳川 ジニア
--------	---	--------------------------------------------------------------------------	--------

試合時間 時間 53分

1セット目, 柳川の3枚アタックでアタック, フェイントと

相手のコートにしっかり打ち分けでポイントを重ね15-6まで

一気にリードし, 自陣のペースに持ち上げ勝利。

2セット目, 韃子5番エースにボールが繋がり始めアタックで

決まりポイントを重ねる。7番エースのサーブポイント, 相手のミスで

誘い13-6まで韃子がリード。柳川も追いつくと

11番エースが粘るが韃子が勝利。

3セット目, お互いに気遣いの入ったエースの打ち合い,

粘りのレシーブと両チーム全員バレーで戦ったが,

終盤, 韃子キャプテンでセッターのブロッカーで決まり,

丸の陣の勢いで韃子優勝。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者： 久田 工三

戦

評

大会名

かんぽ生命ドリームカップ
第39回 全日本バレーボール小学生福岡県大会

女子・決勝

期日： 2019年 6月 30日

会場： 田川市総合体育館

主審： 藤野真由美

副審： 福田幸太

記録： 奥田大介

補助員： 碓井ジュニア・小竹ジュニア

粕屋 J.V.B.C 2 $\left(\begin{array}{r} 21 - 16 \\ 21 - 7 \\ - \end{array} \right)$ 0 鞍手ジュニア

試合時間 時間 分

どちらも高身長のエースパイカーを擁する粕屋対鞍手の女子決勝戦は、戦前の予想通り両エースの強打の打ち合いで幕を明けた。しかし、粕屋⑥番の連続サービスエースから始まった5連続得点を契機に粕屋が一気に流れを掴んだが途中、鞍手の④番の強打による2連続得点からは一進一退の攻防となり白熱した展開となった。しかし、随所でサービスエースが決まる粕屋の流れが止まらず、オノセットは21-16で粕屋が先手した。オノセットが始まると、強打・2連続ブロック・3連続サービスエースと一気に6連続得点を上げた粕屋が怒濤のスタートダッシュを決める。相手へ傾いた流れを引き戻そうと、鞍手も④番の強打で抵抗するが、大きく離れた点差ははかばか縮まらず、逆に、エースの強打のみではなくサービスエースを織り混ぜて得点を重ねる粕屋がますます点差を広げると最後も粕屋の4連続サービスエースで試合を締め、全国大会行きの切符を手中に収めた。サーブの大切さが最認識される試合でした。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者： 永く田 近

戦 評

大会名

かんぽ生命ドリームカップ
第39回 全日本バレーボール小学生福岡県大会

混合・決勝

期 日 : 2019年 6月 30日

会 場 : 田川市総合体育館

主 審 : 不動 忠輝 (筑豊)

副 審 : 山本 吉弘 (筑豊)

記 録 : 山下 遼 (筑後)

補助員 : 香春 野江 (筑豊)

大里南 (北九州) 2 $\left[\begin{array}{l} 21 - 14 \\ 21 - 16 \\ - \end{array} \right] 0$ 長尾 (北九州)

試合時間 0 時間 36 分

1セット目。序盤は長尾のペース。大里南は硬さが
見られた。しかし、最初のウォーミングアップ後に一変する。
大里南はエース(7番)のブロックと強烈なスパイクで流れ
を掴む。後半になると7番は、フェイントを織り交せる。長尾は
ペースを掴むことなく、最後はサービスミスで終わる。

2セット目。大里南の7番がスタートから躍動する。長尾は
速い流れを立ち切る為、5-3でタイムアウトの要求。

その後は、3番・6番のスパイク・サービスで15まで
追っよける。

しかし、後半になると大里南の7番が息を吹き返
す。終わって見れば、2セット目も21-16で大里南が取り、
初優勝を飾った。

※ 7~10行にまとめること。

戦 評 者 : 中野 真一 (北部)